

地域おこし協力隊員を島田市観光協会に派遣

☎観光課 36・7399

4月3日、(一社)島田市観光協会に派遣される地域おこし協力隊員への委嘱状交付式が行われました。

観光分野での地域おこし協力隊員の採用は、島田市では今回が初めて。委嘱状の交付を受けた中澤緑さんは「自分の力を生かして、島田の観光を資源にすることに力を入れたい」と抱負を述べました。

【業務内容】

- 観光振興施策の企画立案サポート
- ウェブサイトやSNSなどを活用した観光情報の発信 など



染谷市長から委嘱状の交付を受ける中澤さん

島田市消防団に新入団員15人が加入

☎危機管理課 36・7212

4月4日、島田市消防団の入団式をプラザおおるりで開催しました。

式には、退団者と新入団員など約70人が参加。新入団員で第1分団1部の桑原智久さんが辞令交付を受け、第7分団2部の福井雅史さんが誓いの言葉を述べました。退団者代表で元第4方面隊副方面隊長の中村太輔さんは「令和4年9月の台風災害で、昼夜を問わず対応したことなどが思い出される」と振り返り、活動を共にした団員へ感謝の言葉を伝えました。



誓いの言葉を述べる新入団員の福井さん

旧金谷中学校校跡地活用事業の基本協定を締結

☎戦略推進課 36・7406

4月12日、市は旧金谷中学校跡地活用事業において、優先的交渉権者である、静銀リース(株)と基本協定を締結しました。

同社は、トレーラーハウスを活用した宿泊施設・飲食店などを運営する、人が集まる街づくりを提案。この日は、貸付料や貸付期間など、基本的な事項を確認しました。同社の大橋弘代表取締役社長は「災害時には避難施設としても活用できる。他にはない施設として、市内の観光誘客に寄与したい」と話しました。



協定書を手にする大橋社長(右)と染谷市長

市役所周辺の側溝や水路の清掃作業を実施

☎資産活用課 36・7169

4月14日、市役所本庁舎やプラザおおるり周辺で側溝などの清掃作業を行いました。毎年、市内一斉環境美化活動に先立ち実施しています。

市長をはじめ職員50人がスコップなどで水路にたまった泥やゴミを取り除き、手際よく土のう袋に詰めていきました。約1時間の作業で、回収された土砂はおよそ200袋。河川を本来の状態に戻すことができました。今後も美しい河川環境の維持に努めていきます。



水路の清掃作業をする職員